ver.1.0.0

JS-CA4012

アナログHD対応5メガピクセル BOX型カメラ



取扱説明書



www.js-sys.com

説明書を読む前に

本説明書は、カメラの基本説明書です。本機をはじめてご使用になるユーザーの方はもちろん、以前に多くの類似装置を使 用されてきたユーザーの方でも、ご使用の前には必ず本説明書をよくお読みになって注意事項をご確認の上、本機をご使 用になることをお勧めいたします。また、安全上の警告および注意事項は製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防 ぐことにつながるため、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管して下さい。

- ✓ ・規格品以外の製品を使用することで発生した損傷、または説明書の使用方法に従わず に発生した製品の損傷は、当社で責任を負いかねますので、ご了承下さい。
 - カメラをはじめてご使用になるか、使い方がよく分からないユーザーは、設置や使用
 中に必ず販売店までお問い合わせ頂き、専門のエンジニアのサポートを受けて下さい。
 - システムの機能拡張および故障修繕のためにシステムを分解する場合は、必ず販売
 店までお問い合わせいただき専門家のサポートを受けなければなりません。
 - 本機は業務用として電磁波適合した装置ですので、販売者またはユーザーの方はこの 点にご注意ください。もし、誤って販売または購入した場合には、家庭用に交換して ください。

安全上の注意事項の表示

アイコン	表記	意味	
	警告	この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。	
	注意	この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。	

本文での表記

アイコン	表記	意味	
	注意	本機の機能や動作に関する内容で、必ず熟知しておかなければならない内容です。	
\checkmark	参考	本機を使用する上で役立つ内容です。	

本製品は取扱説明書に従った正しい使い方をしてください。記載されている警告・注意事項を遵守しなかったり、不 適当な使い方をすると、本製品の破損や故障、人への危害、財産の損害を招く可能性があります。これらにより発 生した損害は、当社では責任を負いかねます。 本文書の内容は、予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の 損害などを事前に防止するための内容であるため、必ずお 守りください。

- 製品運搬や設置する際に衝撃を与えないで ください。
- 振動や衝撃がある場所に設置しないでくだ さい。

故障の原因となります。

- ・製品の動作中は、製品を動かしたり移動しないでください。
- お手入れをする場合、電源を切った後、
 必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。
- ・温度が高すぎる場所や低すぎる場所、湿気が多い場所には設置しないでください。
 ・また水や湿気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。
 火災の原因となります。
- ・製品を水がある場所に置かないでください。
 また、花瓶のように水が入っているものを
 製品の上に置かないでください。
 火災、感電、けがの原因となります。
- 電源プラグ部分を引っ張ったり、濡れた手 で触らないでください。

電源ケーブルの上に重たい物を置かない でください。

破損した電源ケーブルを使用した場合、火災・感電 の原因となります。

 予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、 UPS(Uninterruptible Power Supply、無停 電電源供給装置)の設置をお勧めします。
 詳細はUPS代理店へお問い合わせください。

- 本機の内部には、感電リスクのある部位が あるため、ご自分でカバーを開けないでく ださい。
- 同じ形名または同等の製品の乾電池でのみ 交換し、その他の乾電池には絶対交換しないでください。また電池を過渡な熱の場所には置かないでください。使い切った電池 は、製造者の指示に従って破棄してください。 爆発の恐れがあります。
- ・ 壁や天井などに設置する際に安全かつしっかりと固定して適正温度を維持してください。
 空気の循環がない密閉された空間に設置した場合、
 火災の原因となります。
- 故障や感電の恐れがある温度変化が急激 な場所や湿気が多い場所は避け、接地され ていない電源拡張ケーブル、被覆が剥が れた電源ケーブルを使用しないでください。
- ・製品を水がある場所に置かないでください。・ 雷、稲妻が頻繁な地域では、落雷保護機 また、花瓶のように水が入っているものをの使用をお勧めします。
 - 本機から変な匂いや煙が出る場合、すぐに
 電源スイッチを遮断して販売店にお問い合わせください。
 - ・湿度に注意してください。
 本機の設置は、湿度の低いときに行ってく ださい。

降雨時や湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿 気がたまりレンズが曇ることがあります。

目次



第1章 - 製品紹介	6
製品の特徴	6
付属品の確認	6
各部分の名称および機能	7
本体	7
後面	7
設置する	8
CSマウントレンズ	8
Cマウントレンズ	8
カメラ取付台	9





第3章 - メニュー設定	11
レンズ	11
露光制御	12
ホワイトバランス	12
逆光補正	13
デイ&ナイト	15
デジタルノイズ除去	16
イメージ	16
モーション検知	18
システム	
終了	20

4

章 - 付録	21
ラブルシューティング(Q&A)2	21
品の仕様2	22

第1章-製品紹介

製品の特徴

このカメラは、同軸ケーブル(coaxial)で映像を伝送するアナログHDカメラです。

- DC12V電源対応
- ・ 広域補正機能(True WDR)対応でコントラストがある環境での映像補正改善
- 5MP(4:3)、4MP(16:9)アナログHD映像出力対応
- 曇り除去機能対応
- ・ Sense-Up機能対応で最低被写体照度性能改善
- ・ 内蔵IRカットフィルターチェンジャーでデイ&ナイト機能対応
- イベント検知機能:モーション検知
- ・ C/CSマウントレンズ接続対応

付属品の確認

製品を購入したら梱包を開け、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。



各部分の名称および機能

本体



0	イメージセンサー	
0	CSマウントリング	
3	CSマウントリングネジ	
4	④ マウントブラケット取付穴	
6	オートアイリスレンズコネクター	

 イメージセンサー 被写体の光学イメージを電気信号に変換します。

カメラにレンズが装着されていない場合、カメラと共 に提供される保護カバーを用いてイメージセンサー を保護してください。

・ CSマウントリング

CSマウントレンズ締結およびBack Focus調整時に 使用します。

・ CSマウントリングネジ

Back Focus調整後、マウントリングの位置を固定する時に使用します。

カメラ取付台取付穴

カメラ下部または上部にブラケットを設置してカメラを 固定することができます。ブラケット設置時1/4-20 UNC (20スレッド)、2.5mm +/- 0.2mm (SO標準) または0.197 (ASA標準)の標準ネジを使用してくだ さい。

オートアイリスレンズコネクター

DCタイプのオートアイリスレンズを使用する場合、 自動絞りジャックを接続します。

オートアイリスレンズケーブルの余長は、カメラ取付 台に設けた溝を利用して整理すると便利です。

後面



0	電源(DC 12V)		
② 電源LED			
BNCビデオ出力			
4	OSDボタン		

 電源 (DC 12V)
 電源アダプタに接続します。(DC 12V) 電源に+/-が 区分されます。

- **電源LED** システムの運用状態を表します。
- BNCビデオ出力
 DVRに接続します。
- OSDボタン
 OSDメニューを設定する時に使用します。



DC 12Vの電線および同軸ケーブルの規格は、下記の通りです。

<DC 12Vの電線規格>

電線タイプ (AWG)	#22	#20	#18
ケーブル長(最大)	48m	77m	122m

<同軸ケーブルの規格>

項目	内容		備考
コネクター	BNC		
ケーブル	3C-2V	5C-2V	
最大長	300m	500m	



映像出力方式に切り替える場合、OSDボタンで映 像モードを変更することができます。

- AHD 4MP 30FPSに切り替える場合:上に2 回押し、左に2回押し、中央のボタンを押しま す。
- AHD 2MP 30FPSに切り替える場合:上に2
 回押し、右に2回押し、中央のボタンを押します。
- CVBSに切り替える場合:下に2回押し、右に 2回押し、中央のボタンを押します。

電源LEDの状態表示は次の通りです。

J	LEDの	状態	説明
	電源LED	消灯	電源が接続されていない
		点灯	動作中

設置する

レンズは別売り品です。購入を希望される場合、カメラの購 入先にお問い合わせください。本カメラは、マニュアルアイリ スレンズやDCタイプのオートアイリスレンズに対応し、カメラ に接続する時にCSマウントおよびCマウントタイプのレンズ を装着することができます。



 ・ 鮮明な解像度イメージのために当社5MP対応
 レンズのご使用を推奨します。

- ビデオタイプのオートアイリスレンズには対応しておりません。
- 450g以下のレンズを使用してください。レン ズが重すぎる場合、カメラのバランスが崩れ ることがあります。



- 壁または天井の補強工事が必要なのか確認して ください。壁または天井がカメラを支えられる 程強くない場合、カメラが落下することがあり ます。
- カメラを直射日光の当たる場所に設置した場合、製品に悪影響を与えるので涼しい場所に設置してください。

CSマウントレンズ



- 1 カメラの保護カバーを外します。
- 2 CSレンズを時計回りに回してカメラに取り付けます。

Cマウントレンズ



- 1 カメラの保護カバーを外します。
- Cマウントリングを時計回りに回してカメラにリングを 取り付けます。
- 3 Cマウントレンズを時計回りに回し、Cマウントリング に取り付けます。



カメラ下部または上部に付属のカメラ取付台を取り付けて カメラを固定することができます。ブラケット設置時1/4-20 UNC(20スレッド)、2.5mm +/~ 0.2mm(ISO標準)または 0.197(ASA標準)標準ネジを使用してください。

安全ワイヤーを取り付ける場合は、使用していない カメラ取付台取付穴に付属の安全ワイヤ取付用ネジ を使用して取り付けてください。

第2章-カメラ接続



アナログHDレコーダの信号接続箇所や操作方法は、各製品のマニュアルを参照願います。

第3章-メニュー設定

メニュー設定は、本製品に含まれているOSDボタンを使用 して変更します。

OSDボタンを押すと、モニターにメニューが表示されます。

≠ = ± -			
レンズ 露光制御 ホワイトパランス 逆光補正 デイ&ナイト デジタルノイズ除去 イメージ モーション	DC レンズ 4 ⁴ オート オフ オート4 ⁴ 中 4 ¹ オフ		
システム 終了	ل ه		

- 2 UPやDOWNボタンで上、下に移動できます。 選択された項目は黄色で表示されます。 選択するには、OSDボタンを押します。
- 3 LやRボタンを押すと、選択できるオプションが表示 されます。お望みの値が表示されるまでLやRボタン を押した後、適用するにはOSDボタンを押してください。 がある項目はOSDボタンを押して下位メニュー に移動できます。
- 4 メニューを終了するには終了を選択した後、OSDボタンを押します。

- 濃いグレーの項目は、メニュー設定状態によって無 効な項目です。

レンズ

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでレンズ項目が黄色に表示されるように操作し ます。
- 2 OSDボタンを押してDCレンズまたはマニュアルレン ズを選択します。

≠ = = -		
レンズ 露光制御 ホワイトパランス 逆パ格正 デジタルノイズ除去 イメージ	DCレンズ 4 ^は オート オフ オート 4 ^は 中	
モーション システム やマ	77 ↓	
從」		



- DCレンズ:モードで設置環境によって屋内、屋外、ぼやけ補正を選択できます。
- マニュアルレンズ:モードで設置環境によって通常、ぼやけ補正を選択できます。



WDR機能をONにした場合は、レンズの光量制御 は働かず、機能設定もできません。

露光制御

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボタンで露光制御項目が黄色に表示されるように操作します。
- 2 OSDボタンを押して露光制御の下位メニューに移動 します。

≠ = <u>-</u> -		



- **明るさ:**明るさを調整できます。(0~20)
- シャッター:オート、マニュアル、フリッカ補正の中から 一つを選択してシャッタースピードを調整します。
- \checkmark
- マニュアルモードは、シャッタースピードを 1/30~1/30,000に調整できます。
- マニュアル、フリッカ補正に設定した場合、
 逆光補正メニューのWDRは動作しません。
- 電子感度アップ: 夜間や暗い照明環境で自動的に暗い レベルを検知して明るい画面を表示します。(オフ~ x32)
- マニュアルシャッターを有効にした場合、電子
 感度アップは動作しません。
 - 逆光補正メニューのWDRを有効にした場合、電
 子感度アップは動作しません。
- ゲイン:ゲイン単位が高いほど画面は明るくなりますが、画面のノイズも多くなります。(0~10)

ホワイトバランス

画面のカラー調整が必要な場合、ホワイトバランスを使用 することができます。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでホワイトバランス項目が黄色に表示されるように操作します。
- LやRボタンを押して使用するモードを選択し、OSDボ タンを押します。

× = _ −		
DCレンズel		
⊷ ۲ — ۱-		
オ フ		
オ─⊦₄		
₩ 4		
<i>オフ</i>		
ئە		
	ュー DCレンズ e ⁱ オート オート オート a ⁱ 中 e ⁱ オフ e ⁱ	

- オート:周りの環境によってホワイトバランスを自動的 に調整する機能です。
- オート2:オートモードより広い範囲の色温度で周りの 環境に合うホワイトバランスに自動的に調整する機能 です。
- ・ AWC (セット):現在の照明環境で最も良い状態を探 すため、カメラに白い紙を映してから3秒間OSDボタン を押します。PUSHINGメッセージが表示され設定が 完了します。環境が変わると、再調整が必要です。

 マニュアル: 色温度で適する色温度を決めた後、画面 に表示される被写体の色変化を確認しながら、それぞ れの青レベルと赤レベルを調整します。

	ドワイトバランス
色温度	5000K
赤レベル	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1
青レベル	10
戻る	ل ه

- ・ 色温度: 色温度を設定することができます。
 (3000K/5000K/8000K)
- 赤レベル:0~20に適用することができます。
- 青レベル:0~20に適用することができます。
- ▶ 下記の条件ではホワイトバランスが正常に動作し ない場合があります。この場合、オート2モードを選 択してください。
 - 被写体の周りの環境がとても高い色温度の場合 (例:青天、夕暮れ)
 - 被写体の周りの環境が暗い場合
 - カメラが蛍光灯の方を直接向いていたり照明の 変化が激しい場所に設置した場合

逆光補正

逆光環境でHLC、BLC、ACE、WDRの中から選択して 使用できます。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンで逆光補正項目が黄色に表示されるように操作 します。
- 2 LやRボタンを押して使用するモードを選択し、OSDボ タンを押します。

* =	<u>т</u> — т	
レンズ	DCレンズ↓	
露光制御	لہ	
ホワイトバランス	オート	
逆光補正	オフ	
ディ&ナイト	オート↩	
デジタルノイズ除去	中	
イメージ	لي ا	
モーション	オフ	
システム	ئى	
終了		

- **オフ**:機能を停止します。
- ハイライト補正:暗い駐車場の入口や夜間のガソリンス タンドの入口で車のヘッドライトに強く照らされたとき、 直接エリアを設定してヘッドライトだけを遮断して車の ナンバープレートを識別することができます。



- レベル:光による飽和エリアの範囲を調整します。
- カラー:飽和エリアに表示されるカラーを選択 します。(BLK/WHT/YEL/CYN/GRN/MAG/ RED/BLU)

バックライト補正:被写体が激しい逆光環境にいても 従来のカメラの逆光補正機能とは異なり、被写体の背 景をはっきり確認することができます。カメラが設置さ れた環境に合わせてユーザーが直接希望するエリアを 設定して設定されたエリアをはっきり確認することがで きます。



- 水平位置:BLCエリアの水平位置を調整します。(0~26)
- 垂直位置:BLCエリアの垂直位置を調整しま す。(0~32)
- 水平サイズ:BLCエリアの水平サイズを調整し ます。(0~26)
- 垂直サイズ:BLCエリアの垂直サイズを調整します。(0~32)

エリア調整最大値は、解像度によって変更される場 合があります。

ACE: 強い逆光にもコントラストを調整することができます。(オフ/低/中/高)





ACEはイメージメニューの曇り除去を有効にした場合、動作しません。

WDR:逆光によって物などが見分けられず、暗く表示される状況で生き生きとした鮮明な画質で表示されます。



- WDRモード:WDRの動作方式を選択します。 (フレーム/ライン)
- ROIモード: 選択エリアに対して明るさを下げ て物などを見分けられるようにする機能です。
 エリアはBOX (四角形) やPOLYGON (多角形)で設定できます。

BOX

選択エリアをボックスの形で設定します。

RO	It−ド	
エリアセット	θ	
IU70N/OFF	オン	
水平位置	426	
垂直位置	240	
水平サイズ	512	
垂直サイズ	432	
戻る	لۍ	

- エリアセット:適用するボックスを選択します。 (0~3)
- **エリアON/OFF**:ボックス状態を**オン/オフ**で 設定できます。
- 水平位置:水平開始位置を調整します。(0~ 2608)
- **垂直位置:**垂直開始位置を調整します。(0~ 1960)
- **水平サイズ:**エリアの幅を調整します。(0~ 2608)
- **垂直サイズ:**エリアの高さを調整します。(0~ 1960)

✓ エリア調整最大値は、解像度によって変更される場 合があります。

POLYGON

選択エリアを多角形で設定します。四つの頂点位置を調 整して範囲を選択することができます。

ROIt-F		
エリアセット	Θ	
IN70N/OFF	オン	
POS0-X	426	
POS0-Y	240	
POS1-X	726	
POS1-Y	240	
POS2-X	426	
POS2-Y	540	
POS3-X	726	
POS3-Y	540	
戻る	i+	

- エリアセット:適用するエリアを選択します。 (0~3)
- エリアON/OFF:エリア状態をオン/オフで設 定できます。
- POSO-X:左上の頂点X座標を調整します。 (0~2603)
- **POSO-Y**:左上の頂点Y座標を調整します。 (0~1955)
- POS1-X:右上の頂点X座標を調整します。(5 ~2603)
- POS1-Y:右上の頂点Y座標を調整します。(0 ~1955)
- POS2-X: 左下の頂点X座標を調整します。 (0~2603)
- **POS2-Y:**左下の頂点Y座標を調整します。(5 ~1960)
- POS3-X:右下の頂点X座標を調整します。 (5~2608)
- POS3-Y:右下の頂点Y座標を調整します。(5 ~1960)

エリフ 全がさ

エリア調整最大値は、解像度によって変更される場 合があります。

 レベル:加重値レベルを設定します。レベルが 高くなるほど、光の飽和を抑えて画面が暗くな ります。(低/中/高)

デイ&ナイト

デイ&ナイトで画面をオートおよびカラーに設定できます。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでデイ&ナイト項目が黄色に表示されるように 操作します。
- LやRボタンを押して使用するモードを選択し、OSDボ タンを押します。

- z = k		
レンズ 露光則有 ホワイトバランス 逆光補正 デイ&ナイト デジタルノイズ除去	DCレンズ 4 ⁱ オート オフ オート4 ⁱ 中	
イメージ モーション システム 終了	لم 77 لم	

 オート:明るい環境ではカラーモード、低照度時は白黒 モードに変わります。



- D>Nしきい値:昼から夜に変わる時の基準値
 を設定します。(0~20)
- N>Dしきい値:夜から昼に変わる時の基準値 を設定します。(0~20)
- **切替待機時間:**カラーや白黒に切り替える際の 遅延時間を設定します。(低/中/高)
- **カラー**:映像出力を常時カラーにします。
- モノクロ:映像出力を常時白黒にします。

デジタルノイズ除去

低照度から発生するノイズを除去もしくは減少させる機能 です。3DNR機能が適用され、ノイズ減少効果に優れてい ます。しかし、補正比率を上げるほどノイズ除去効果は良く なりますが、画面に残像が発生することがあります。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでデジタルノイズ除去項目が黄色に表示される ように操作します。
- LやRボタンを押して使用するモードを選択し、OSDボ タンを押します。(オフ/低/中/高)

≠ = <u>-</u> -		
レンズ 露 7 1 4 加 水 7 1 4 パ ランス 逆 7 4 市 デ イ 8 ナ イト デ ジ タルノイズ 除去 イメージ モーション システム 終了	DCレンズ 4 4 オート オフト4 オフト4 5 中 4 4 オフ 4	

イメージ

カメラの映像関連機能を調整する際に使用します。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでイメージ項目が黄色に表示されるように操作 します。
- 2 OSDボタンを押してイメージの下位メニューに移動します。

レンズ	DCレンズal	
露光制御	i.	
ホワイトバランス	オート	
逆光補正	オフ	
ディ&ナイト	オート4	
デジタルノイズ除去	中	
イメージ	4	
モーション	オフ	
システム	i+	
終了		

イメージ	
シャープネス	5 [
ガンマ	0.55
色の濃さ	10 სოოროოო
ミラー	オフ
フリップ	オフ
デジタルズーム	1.0X
曇り除去	オフ
シェーディング	<i>オ</i> フ
プライバシー	له.
戻る	÷

- シャープネス:シャープネスレベルが高いほど、映像の シャープが強くて鮮明になります。映像によって適する 値に調整します。(0~10)
- ・ ガンマ: ガンマ値を調整します。(0.45~0.75)

✓ ガンマは逆光補正メニューのWDRを有効にした場 合、動作しません。

• **色の濃さ:**色の濃さを調整します。(0~20)

- ミラー:モニター画面の画像が左右反転します。
- フリップ:モニター画面の画像が上下反転します。
- デジタルズーム:1.0x~16.0x倍率のデジタルズームを 使用することができます。デジタルズーム倍率が高くな るほど、解像度は低くなります。

曇り除去は逆光補正メニューの**WDR**を有効にした 場合、動作しません。

- シェーディング:レンズがとても広い角度で設定されている場合、コントラスト効果が作用します。オンを選択して下位メニューに移動した後、レベルを調整します。
 (0~100%)中心や端に効果が表示されます。
- ブライバシー:画面上で隠したいエリアを設定する時に 使用します。エリアはBOX(四角形)やPOLYGON (多角形)で設定できます。

	プライバシー
BOX	オフ
POLYGON	オフ
戻る	ئە

BOX

	BOX	
エリアナンバー	Θ	
エリア表示	オン	
水平位置	12	
垂直位置	2	
水平サイズ	3	
垂直サイズ	3	
Yレベル	10	han a han a h
CBレベル	10	խուսփուսով
CRレベル	10	han a har and
トウカレベル	0	
戻る	i,	

選択エリアをボックスの形で設定します。

- エリアナンバー:適用するボックスを選択します。(0~15)
- エリア表示:ボックス状態をオン/オフで設定 できます。
- **水平位置:**水平開始位置を調整します。(0~80)
- 垂直位置: 垂直開始位置を調整します。(0~

61)

- 水平サイズ:エリアの幅を調整します。(0~ 80)
- 垂直サイズ:エリアの高さを調整します。(0~
 61)
- Yレベル:ボックスのカラー明るさを調整します。(0~20)
- CBレベル:ボックスの青レベルを調整します。 (0~20)
- CRレベル:ボックスの赤レベルを調整します。 (0~20)
- トウカレベル:ボックスの透明度を調整します。 (0~3)

エリア調整最大値は、解像度によって変更される場 合があります。

POLYGON

選択エリアを多角形で設定します。四つの頂点位置を調 整して範囲を選択することができます。

	POLYGON	
エリアナンバー	θ	
エリア表示	オン	
POS0-X	80	
POS0-Y	5	
POS1-X	88	
POS1-Y	5	
POS2-X	80	
POS2-Y	13	
POS3-X	88	
POS3-Y	13	
YLXIL	10	խատփատով
CBレベル	10	խուսփուսով
CRレベル	10	խուսփուսով
トウカレベル	2	
戻る	لې	

- エリアナンバー:適用するエリアを選択します。 (0~7)
- **エリア表示:**エリア状態をオン/オフで設定できます。
- **POSO-X**:左上の頂点X座標を調整します。 (0~162)
- **POSO-Y**:左上の頂点Y座標を調整します。 (0~122)
- POS1-X:右上の頂点X座標を調整します。(0 ~162)
- **POS1-Y:**右上の頂点Y座標を調整します。(0 ~122)

- **POS2-X:**左下の頂点X座標を調整します。 (0~162)
- **POS2-Y:**左下の頂点Y座標を調整します。(0 ~122)
- **POS3-X**:右下の頂点X座標を調整します。 (0~162)
- **POS3-Y**:右下の頂点Y座標を調整します。 (0~122)
- Yレベル:エリアのカラー明るさを調整します。 (0~20)
- CBレベル:エリアの青レベルを調整します。 (0~20)
- CRレベル:エリアの赤レベルを調整します。 (0~20)
- トウカレベル:エリアの透明度を調整します。 (0~3)



エリア調整最大値は、解像度によって変更される場 合があります。

モーション検知

映像でモーションを検知します。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでモーション項目が黄色に表示されるように操 作します。
- 2 LやRボタンを押してオンを選択し、下位メニューに移動してから詳細を設定します。

モーション検知エリアの設定(モーションエリア)
前に、モーション下位メニューのエリア表示でオン

前に、モーション下位メニューのエリア表示でオン を選択します。オフを選択した場合、モーション検知エリアが画面に表示されません。

レンズ DCレンズ 4 ¹	* =	- -
当元利仰 ↓ ³ ホワイトパランス オート 逆光補正 オフ デイ&ナイト オート↓ ⁴ デジタルノイズ除去 中 イメージ ↓ ⁴ モーション オフ システム ↓ ⁴	レンズ 器 別 加 オ フ 光 補 ア オ ア ン ス ブ デ ジ タ ル ノ イ ズ 除 去 フ 光 南 ト イ ト ア ス デ ン ス 逆 デ イ ト ア ス オ フ ン オ フ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス ラ ン ス フ 、 プ 補 ト マ 、 、 フ 、 オ ト て 、 デ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	DCレンズ + ⁱ + オート オフ オート + 中 + + オフ +

÷	ーション	
モーションエリア 感度 エリア表示 アラーム表示 戻る	↓ 5 オフ オフ ↓	խտափատով

 モーションエリア:モーションを検知するエリアを設定 する時に使用します。

モーショ	ョンエリア	
エリアセット	Ø	
INTON/OFF	オン	
水平位置	1	
垂直位置	1	
水平サイズ	78	
垂直サイズ	43	
戻る	الۍ	

- エリアセット:適用するエリアウィンドウを選択します。(0~3)
- エリアON/OFF:エリアウィンドウの状態をオン/オフで設定できます。
- 水平位置:エリアの開始点を左右に調整します。(0~80)
- 垂直位置:エリアの開始点を上下に調整します。 (0~60)
- 水平サイズ:エリアの左右サイズを調整します。 (0~80)
- 垂直サイズ:エリアの上下サイズを調整します。 (0~60)

✓ エリア調整最大値は、解像度によって変更される場合があります。

- 感度:高く設定するほど、より高い感度になりますが、 画質が低下します。(0~10)
- エリア表示:モーション検知エリアを画面に表示します。(オン/オフ)
- アラーム表示:モーションを検知した時、映像にテキストでモーション検知を表示します。(オフ/オン)

システム

追加機能を選択する場合に使用します。

- メニュー設定画面が表示されると、UPやDOWNボ タンでシステム項目が黄色に表示されるように操作 します。
- 2 OSDボタンを押してシステムの下位メニューに移動します。

レンズ DCレンズ d 露光制御 d ホワイトパランス オート 逆光補正 オフ デイ&ナイト オート d デジタルノイズ除去 中 イメージ d モーション オフ システム d 終了	× =	— —
モーション オフ システム ↓ 終了	レンズ 素光利御 ホワイ補正 デイ&ナイト デジタルノイズ除去 イメージ	DCレンズ 4 ⁴ 4 ¹ オート オフ オート 4 ¹ 中
	モーション システム 終了	ל7 ∔

	システム
VIDEO 出力	i.
VIDEO レンジ	100 %フル
色空間	HD-CbCr
	JPN
タイトル	オフ
UTC設定	ACP
設定初期化	オン型
戻る	انه

• VIDEO出力: 映像出力に関する設定を変更することが できます。

- フレームレート:解像度と同期されたフレーム を選択することができます。(2MP 30FPS/ 5MP 12.5FPS/5MP 20FPS/4MP 30FPS)
- FREQ:NTSC (60Hz) 方式やPAL (50Hz) 方 式を選択することができます。
- 出力方式:アナログ出力方式を変更することが できます。(AHD/TVI/CVBS)



- CVBSを選択した場合、フレームレートが無効 になります。
- CONFIRM:OSDボタンを3秒間押すと、 PUSHINGメッセージが表示されVIDEO出 力設定を適用します。
- ・ VIDEOレンジ:映像で光の明るさやカラー表現を調整 する機能です。100%フル、75%調整、カスタムの中 から選択して適用することができます。カスタムを選択 した場合、オフセットでユーザーが任意指定できます。 数字が大きくなるほど、映像が明るくなりカラーは薄く なります。(0~32)



- ・ 色空間:画面の色彩感を設定できます。(YUV/SD-CbCr/HD-CbCr)

タイトル:映像にカメラ名を特定位置に表示することができます。(オフ/右上/左下)位置を選択してOSDボタンを押してから、カメラ名を設定します。



- U,D-CHAR SELECT: UPやDOWNボタンで文字を選択できます。
- L,R-POSITION:LやRボタンで特定文字列 の位置に移動することができます。
- **ENTER:**設定が完了したら、OSDボタンを押 します。
- 設定初期化:出荷条件初期化するには、3秒間OSDボ タンを押してください。

終了

現在の設定を保存して設定メニューを終了するには、終了 ボタンを押します。

トラブルシューティング(Q&A)

症状	確認事項
本体に電源が入りません。	• 電源ケーブルの接続状況を確認します。
	・ コンセントの電源を確認します。
	 カメラの電源を確認します。
エークリング姉体が主ニメム	 DVR装備との接続状態を確認します。
モーダリング映像が表示され ません	 カメラのレンズキャップが外されているかを確認します。
а U/U0	 手動絞りレンズの場合、絞りが開いているかを確認します。DCタイプの自動絞りレンズの場合、自動絞りジャックの接続状態を確認します。
	 レンズにホコリが付着しているかを確認した後、きれいな布やブラシで拭き取ります。
映像が不鮮明です。	 焦点が合っているか確認します。レンズの焦点が合わない場合、昼間に焦点を調整 します。
	 画面に明るい光が当たりすぎる場合、カメラの位置や角度を適切に調整します。
いんしょう うちょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう しょう ひょう しょう ひょう しょう しょう ひょう しょう ひょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	カメラを設定する際にホワイトバランス設定を確認します。 オート に設定された場合、ホ
映像のハフー衣現が呈いよ9。	ワイトバランスを調整するのに若干の時間を要します。
	 カメラが太陽や蛍光灯と向き合うように設置されている場合、カメラの方向を調整
映像か点滅します。	

製品の仕様



本製品の仕様は、製品の改良のため、事前予告なしに変更されることがあります。

仕様

イメージセンサ	1/2.8インチ 5MP CMOSセンサ
画像解像度	最大2592×1944
走查方式	プログレッシブスキャン
レンズ	C/CSマウント対応、DCオートアイリスレンズ/マニュアルアイリスレンズ対応
画角	-
最低被写体照度	カラー:0.11 lx @F1.6 白黒:0.06 lx@F1.6
ダイナミックレンジ	120dB (True WDR)
電子シャッター	自動/手動(1/30、1/25 ~ 1/30,000)、フリッカレス
デイ/ナイト機能	IRカットフィルタ(自動スイッチ)
赤外線照射距離	—
	オートゲインコントロール、ホワイトバランス (AUTO、AWCセット、マニュアル)、シャープネス、DNR、逆光
機能	補正(ハイライト補正、バックライト補正、WDR)、電子感度アップ、霧補正、プライバシーマスキング、動体
	検知
映像出力	BNC ×1 (AHD, TVI, CVBS)
オーディオ入出力	-
内蔵マイク	-
アラーム入出力	-
外形寸法 / 質量	約74.0(幅)×60(高)×121.9(奥)mm / 約240g
使用温度範囲	-10℃~+50℃(湿度:~90% ※結露しないこと)
電源 / 消費電力	DC12V·0.15A 最大約1.8W
IP等級 / IK等級	—
日細物	カメラ本体×1、Cマウントアダプタ×1、カメラ取付台×1(取付用ねじ2本)、安全ワイヤ取付用ねじ×1、
1月11日110	保護カバー(カメラに装着)×1、取扱説明書×1、保証書×1、DCジャック付きケーブル×1

外形寸法図 ^{単位:mm}



カメラ取付台装着時

アフターサービスについて

この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 保証について

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた 場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売 店(または工事店)が修理いたします。その他の詳細は 保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの 販売店にご相談ください。修理によって機能が維持で きる場合は、お客様のご要望により有料修理いたしま す。

●本製品が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況(できるだけくわしく)
- ② 品名と品番(アナログHD対応5メガピクセル BOX型カメラ【JS-CA4012】)
- ③ お買い上げ年月日(保証書に記入)
- ④ 製造番号(保証書に記入)
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。詳しくは、お買い上げ販売店(または工事店) にご相談ください。

■ 万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

本製品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

JAPAN SECURITY SYSTEM

www.js-sys.com/

株式会社 日本防犯システム

〒105-5111 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11階 本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変更される場合があります。

ご購入元メモ欄

www.js-sys.com